

報道関係者各位

2020年12月14日
株式会社さくらさくみらい

さくらさくみらいが東京大学大学院 教育学研究科附属発達保育実践政策学センターと保育・教育の実践に関する協力研究を開始！

～子育てや保育・教育の実践に関わる人材育成に参入～

「子ども・保護者・職員」三者の笑顔に満ちた育児環境の創出を目的に保育所運営を行う株式会社さくらさくみらい（以下、さくらさくみらい）（本社:東京都千代田区、代表取締役:西尾 義隆）は、東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター（以下、Cedep）（東京都文京区、センター長 遠藤 利彦）との協力研究「保育・教育の実践に関する調査研究及び人材育成等の推進に関するプロジェクト」（以下、本プロジェクト）を2020年12月に正式に開始しました。



※左から、Cedep天野美和子特任助教、野澤祥子准教授、さくらさくみらい代表:西尾 義隆

<本プロジェクトの概要>

- ・乳幼児の発達や保育・幼児教育の実践に関する調査および研究
- ・子育てや保育・教育の実践に関わる人材育成

Cedepとさくらさくみらいが協力し、子ども一人ひとりの発達特性に応じて、それぞれの時期にふさわしい自発的、主体的な活動および遊びを援助する環境づくりの一つとして、保育・教育の実践に関する調査研究を行い、研修を通じて関わる人材の育成を推進するプロジェクトです。

本プロジェクトを通して、職員が保育現場で培ってきた様々な経験や実践知を可視化し、最大限に活用することで、保育・教育の分野で活躍する人材を育成するとともに、それを応用することで子どもの認知能力や非認知能力の育ちを支えることに資する新たな保育実践コンテンツの開発も目指していきます。

■研修内容

- ・ミドルリーダーを対象とした、対話を深めることを学ぶ研修
- ・子どもと保育者、子ども同士、保育者と保護者など、保育に関わる対話のコーディネートについて学ぶ
- ・毎回の課題に取り組むことを通して、自園に職員間での対話の土壌を育む

<本プロジェクトの背景>

菅内閣の所信表明にもあるように「少子化対策」は日本の大きな課題であり、待機児童を解消するためにも受け皿となる**保育所の拡充**は最重要課題といえます。さくらさくみらいは特に需要が高い東京都における**認可保育所の増加に力を入れる**と同時に、**子どもたちの成長を第一**に考え、**保育所の質の向上**にさらに力を入れることにいたしました。

保育所は、**養護および教育を一体的に行う施設**であり、**乳児期・幼児期それぞれに合った保育・教育**を提供することが求められています。そのなかで、子どもの認知能力（知的な力）とともに、**非認知能力（社会性や情動に関わる力）を育むことができる環境作り**が必要です。

そのためには**子育てや保育・教育の実践に関わる人材育成**が大切であると私たちは考えています。

この**5年で保育所等の施設数は約25%増加**していますが*、現在の社会環境下で**保育士の担い手は少なく**、保育士が不足している現状では**経験値の浅い保育士も多く**、**丁寧に育成する仕組み**が必要です。今まで個人の能力差が大きかった**経験値・暗黙知を「対話」により可視化**することで、人材育成や園づくりが抽象的な取組から具体的な取り組みとなり、結果、**子どもたちの「考える力を引き出す」保育**につながると考えています。

*厚生労働省 令和元年9月6日公表「保育所等関連状況取りまとめ（平成31年4月1日）」による

■Cedep センター長 遠藤 利彦先生コメント



保育者の専門性向上を目指す上で、先生方が保育現場で培ってきた様々な経験を可視化し、共有化していくことはとても重要なことだと考えております。今回のさくらさくみらい様とのプロジェクトでは、そのための研究をご一緒させていただき、嬉しく思います。

今後も保育の実践知・経験知を可視化する研究を進め、保育者の人材育成や保育実践に資する学術的知見を得て、社会に発信してまいりたいと存じます。

Cedep (The Center for Early Childhood Development, Education, and Policy Research)

名称：東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター

センター長：遠藤 利彦

所在地：東京都文京区本郷7-3-1

URL：<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/>



<今後の展望>

保育所の量が求められている中で、同時に質の向上が必要不可欠です。時間をかけて質を高めていく一方、まったなしの子どもの成長に対して、各々が経験により培った質を上手く共有できれば、時間を短縮しながら、全体の保育の質の底上げが出来ると思います。

当社グループは今回のCedep様との共同プロジェクトの取り組みにより、人間の成長に最も重要な期間とされる乳幼児期に、より質の高い保育を提供し、子どもたちの健やかな成長をサポートしていきたいと考えています。

今後はこの共同プロジェクトの研究成果やノウハウを設立準備中の「一般社団法人さくらさくスクエア」で研修コンテンツとして確立し、その後、一般向け研修に展開することで、保育現場の人材育成を促進し、より多くの子どもたちの成長を支える環境づくりに貢献していきます。

代表取締役 西尾 義隆



■さくらさくみらい会社概要

会社名：株式会社 さくらさくみらい

(株式会社さくらさくプラス[証券コード：7097]グループ会社)

代表取締役：西尾 義隆

設立：2009年8月3日

資本金：93,004,900円 (資本準備金43,000,000円)

本社所在地：東京都千代田区有楽町1丁目2番2号 東宝日比谷ビル8階

企業URL：<https://www.sakura-39.jp/>



本件に関するお問い合わせ先
株式会社さくらさくみらい 担当：柿沼、今井
TEL：03-6457-9539 / info@sakura-39.jp